

信州大学医学部附属病院第三内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様・ご家族の方、または亡く
なられた患者様のご遺族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年8月7日

「トランスサイレチン関連アミロイドーシス患者における詳細な組織沈着アミロイドの生化学的解析:臓器内アミロイド蛋白の多様性の解明」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4105
研究課題名	トランスサイレチン関連アミロイドーシス患者における詳細な組織沈着アミロイドの生化学的解析:臓器内アミロイド蛋白の多様性の解明
所属(診療科等)	信州大学バイオメディカル研究所
研究責任者(職名)	矢崎正英(教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年7月31日
研究の意義、目的	一臓器内の各部位ごとのアミロイド蛋白の特徴を明らかにすることを目的とした研究で、アミロイド沈着様式の更なる解明に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	1980年1月1日から2018年7月31日の期間に当院で家族性アミロイドポリニューロパチー(FAP)あるいは全身性老人性アミロイドーシス(SSA)について医療を受けられた方
利用する診療記録/検体	○診断名、年齢、性別、身体所見、臨床経過などの臨床データ ○診断目的で生検された組織標本 ○剖検組織標本あるいは手術摘出標本
研究方法	アミロイド蛋白を抽出し、臓器内の様々な部位の沈着アミロイド特性を詳細に検索します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学が主体になり施行されますが、アミロイド蛋白の解析については、抽出したアミロイド蛋白を、東京都医学総合研究所へ送り、詳細に解析してもらう場合もあります。この場合は、匿名化された状態で検体は送付されます。送付方法は郵送です。 主研究施設:研究代表者 矢崎正英 信州大大学バイオメディカル研究所 教授 共同研究施設:責任者 亀谷富由樹 東京都医学総合研究所 認知症・高次脳機能研究分野 研究員

問い合わせ先	矢崎正英(信州大大学バイオメディカル研究所 教授) 電話:0263-37-3548
--------	--

【既存の検体や診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。